公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会 機運醸成部

# 「2027年国際園芸博覧会における機運醸成・広報プロモーションの企画・実施等業務委託」 契約結果

「2027年国際園芸博覧会における機運醸成・広報プロモーションの企画・実施等業務委託」について、公募型プロポーザル方式で受託候補者を特定し、次のとおり契約しました。

- 1 件 名 2027年国際園芸博覧会における機運醸成・広報プロモーションの企画・実施等業務委託
- 2 委託内容 2027年国際園芸博覧会における機運醸成・広報プロモーションの企画・実施等

3 契約の相手方 株式会社電通

4 契約金額 269,999,615円

5 契約日 2025年10月1日

6 評価結果

提案者	評価点数	順位
株式会社電通	1284	1
株式会社博報堂	1192	2

### 7 評価基準·評価委員会開催経過等

委員会開催日時	2025年9月10日(水) 13時00分~15時00分
委員会開催場所	公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会 会議室
評価委員の出席状況	評価委員5名中4名出席
事務局	公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会 機運醸成部
議事内容	<ul><li>・プロポーザル評価委員会までの経緯について</li><li>・受託候補者の特定について</li><li>・今後のスケジュールについて</li></ul>
評価基準	別紙のとおり

8 問い合わせ先

公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会 機運醸成部

担当:小原、早川 TEL:045-307-2031

# 2027年国際園芸博覧会における 機運醸成・広報プロモーションの企画・実施等業務委託 のプロポーザルに係る提案書評価基準

表1の評価項目及び配点のもと、評価を行います。各評価項目の評価の視点は、表2のとおりとします。

## 表 1 基本的評価事項

評価項目 (配点)	評価の着目点	配点	評価	評価 点
業務実施 体制 (30 点)	管理技術者の業務実績について、同種・類似業務の実績があるか	10		
	担当技術者の業務実績について、同種・類似業務の実績があるか	10		
	業務実施体制が整っているか	10		
提案内容 (190 点)	【業務内容 第一(1)】機運醸成・広報プロモーションの全体戦略の再構築業務等について、過去実績や専門的知見等に基づく具体的・効果的な提案がされているか。	40		
	【業務内容 第一(2)】機運醸成・広報プロモーションの企画・実施等業務について、本博覧会の認知度向上や来場促進を図るため、過去実績や専門的知見等に基づく具体的・効果的な提案がされているか。	60		
	【業務内容 第一(3)】節目イベントの企画実施業務について、本博覧会の認知度向上を図るため、過去実績や専門的知見等に基づく具体的・話題性のある提案がされているか。	30		
	【業務内容 第一(4)】メディアプロモート・効果測定について、メディアとの円滑なコミュニケーションを図り、メディア露出を図れるよう、具体的・効果的な提案がされているか。	20		
	【業務内容 第一(5)】広告制作・掲載について、過去実績や専門的知見等に基づく具体的・効果的な提案がされているか。	20		
	【業務内容 第二】メディアセンター(仮称)基本計画の策定業務 について、過去実績や専門的知見等に基づく提案がされているか。	20		
	理解力や専門技術力があるか	20		
(40 点)	取り組み意欲が感じられるか	20		
ワーク・ ライフ・	次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定(従 業員 101 人未満の場合のみ加算)	1		
バランス に関する 取組等 (6 点)	女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業 主行動計画の策定 (従業員 101 人未満の場合のみ加算)	1		
	次世代育成支援対策推進法による認定 (くるみんマーク) の取得、又は、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に 基づく認定 (えるぼしマーク) の取得	1		
	青少年の雇用の促進等に関する法律に基づくユースエール認定の取 得	1		
	障害者雇用促進法に基づく法定雇用率 2.5%を達成している (従業員 40 人以上)、又は障害者を 1 人以上雇用している (従業員 40 人未満)	1		
	健康経営銘柄、健康経営優良法人(大規模法人・中小規模法人)の取得	1		
業務遂行 能力 (10 点)	事業経費の積算は妥当で、費用対効果が高いものとなっているか	10		
(10 景)	   評価点の合計(276点)		1	

#### 評価方法

- (1) 業務実施体制及び業務遂行能力は、A、C、Eの3段階評価を行う。
- (2) 提案内容及びヒアリングは、A、B、C、D、Eの5段階評価を行う。
- (3) 評価点は、次のように配点を行う。

配点にA=5/5、B=4/5、C=3/5、D=2/5、E=1/5を乗じて算出する。

ア 業務実施体制の各項目

配点 10 点: A=10 点、C=6点、E=2点

イ 提案内容の各項目

配点 60 点: A=60 点、B=48 点、C=36 点、D=24 点、E=12 点 配点 40 点: A=40 点、B=32 点、C=24 点、D=16 点、E=8 点 配点 30 点: A=30 点、B=24 点、C=18 点、D=12 点、E=6点

能点 50 点 . A − 50 点、 D − 24 点、 C − 16 点、 D − 12 点、 E − 6 点

配点 20 点:A=20 点、B=16 点、C=12 点、D=8点、E=4点

ウ ヒアリングの各項目

配点 20 点: A=20 点、B=16 点、C=12 点、D=8 点、E=4 点工 業務遂行能力

配点 10 点:A=10 点、C=6点、E=2点

- (4) ワーク・ライフ・バランスの取組等の評価については、表1の「評価の着目点」に 記載した項目について1つ満たすごとに1点を加算する。
- (5) 提案内容及びヒアリングの各項目において、1項目でも評価がEとなった場合は失格とする。
- (6) 評価点について最上位の者が2者以上同点となった場合には、評価委員会にて採択を行い、最上位を決定する。
- (7) 業務実施体制、業務遂行能力及びワーク・ライフ・バランスの取組等は、1者ごとに事務局が評価を行い、評価委員会で承認を行う。
- (8) 提案内容及びヒアリングは、1者ごとに各評価委員が評価を行う。
- (9) 業務実施体制、技術力、提案内容、ヒアリング及びワーク・ライフ・バランスの取組等の評価点の合計を評価委員全員分集計し、その合計点を当該提案者の評価結果とする。
- (10) 評価点は、評価委員 1 名につき満点で 276 点とし、評価委員全員の合計で 276 点× 5 名 = 1,380 点で満点とする。
- (11) 共同企業体を組成する場合、業務実施体制は、1者以上の構成員が条件に当てはまることで、該当していることとする。
- (12) 共同企業体を組成する場合、ワーク・ライフ・バランスの取組等は、代表者たる構成員が条件に当てはまることで、該当していることとする。
- (13) 評価委員が欠席した際には、その委員の評価点は無効とし、委員会に出席した委員

- のみで評価を行う。
- (14) ヒアリングを実施しなかった場合には、ヒアリングに関する評価はC (40 点 $\times$  3/5 = 24 点) とする。
- (15) 提案された見積金額を業務実施体制、提案内容、ヒアリング及びワーク・ライフ・ バランスの取組等の点数の合計点で除した数値を1点あたりの費用金額とし、これ が少ないものをより優れているものとする。

見積金額÷(業務実施体制、提案内容、ヒアリング、ワーク・ライフ・バランスの取組等の合計点)=1 点あたりの費用金額

## 表 2 評価の視点

評価項目	並供の業月点	評価						
計価項目	評価の着目点	A	В	С	D	E		
業務実施 体制	管理技術者 管理技術者	本業務に 活がま ま うにある		本業務はおまる		本業務に活かる実績がない		
	担当技術者	本 業 務 に 活 か せ る 実 績 が 十 分にある		本 業 務 に 活 か せ る 実 績 が あ る		本 業 務 に 活 か せ る 実 績 が な い		
	業務実施体制	整っている		どちらと もいえな い		整ってい ない		
【業務内容 第一(1)】 機工の容機では、シーのでは、シーのでは、シーのでは、シーのでは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般		極め が が が が が な る。	具体的・効 果 的 が さ て い る。	どちらと もいえな い	<ul><li>具</li><li>み</li><li>よ</li><li>り</li><li>な</li><li>な</li><li>い</li></ul>	極め 体的 来が ない い。		

【一醸モ画に覧上図実見体提る 業 ( なー・つ会やる績等的案 ) 広ョ施て認場め専基効さ	極的・提 の が が い る。	具体的・効果的な提案がある。	どちらと もいえな い	あ 体 り り か な い 。	極体果案でいい。
「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「	極的・効果 めかなされいる。	具体的・効 果的な まがされ ている。	どちらと もいえな い	あ 集 な れ な い。	極めの は を りなさ ない。

_						
	【業務内容 第 一(4)】メデ	極めて具	具体的・効	どちらと	あまり具	極めて具
	ィアプロモー	体的・効果	果的な提	もいえな	体的・効	体的・効
	ト・効果測定について、メディ	的な提案	案がされ	V	果的な提	果的な提
	アとの円滑なコ	がされて	ている。		案がされ	案がされ
	ミュニケーショ ンを図り、メデ	いる。			ていな	ていな
	ィア露出を図れ るよう、具体				い。	٧١ <sub>°</sub>
	的・効果的な提					
	案がされている か。					
	【業務内容 第	極めて具	具体的・効	どちらと	あまり具	極めて具
	<ul><li>一(5) 】広告</li><li>制作・掲載につ</li></ul>	体的・効果	果的な提	もいえな	体的・効	体的・効
	いて、過去実績や専門的知見等	的な提案	案がされ	V	果的な提	果的な提
	に基づく具体	がされて	ている。		案がされ	案がされ
	的・効果的な提 案がされている	いる。			ていな	ていな
	か。				٧١ <sub>°</sub>	٧١°
	【業務内容 第 二】メディアセ	極めて具体	具体的・効	どちらとも	あまり具体	極めて具体
	ンター (仮称)	的・効果的	果的な提案	いえない	的・効果的	的·効果的
	基本計画の策定 業務について、	な提案がさ	がされてい		な提案がさ	な提案がさ
	過去実績や専門 的知見等に基づ	れている。	る。		れていな	れていな
	く提案がされて				٧١ <sub>°</sub>	٧٧°
	いるか。	特に優れ	<b>盾</b> め ブハフ	どちらと	あまり妥	妥当では
, - , 11	理解力や専門	ている	優れている	もいえな	当ではな	ない
ヒアリング				V	V	
	かりのの主義	14) × 25 0/-	± 04 18 ===	184 2 1	+ + 10 to to	± 04 10 ===
	取り組み意欲	強い意欲	意欲が認	どちらと	あまり意	意欲が認
	が感じられる	が認めら	められる	もいえな	欲が認め	められな
	カュ	れる		<b>V</b> 1	られない	<b>γ</b> \
	1点あたりの	業務遂行		業務遂行		業務遂行
業務遂行	費用金額	の費用対		の費用対		の費用対
能力		効果が1		効果が2		効果が3
		番目に高		番目に高		番目以下
		いもの		いもの		のもの